

報告第 3 号

令和 7 年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告について

地方公営企業法（昭和 2 7 年法律第 2 9 2 号）第 2 6 条第 3 項の規定により、  
報告する。

令和 8 年 6 月 1 日 提 出

日出町長 安 部 徹 也

令和7年度日出町水道事業会計予算繰越計算書

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予 算 計上額	支 払 義 務 発 生 額	翌年度 繰越額	左の財源内訳			不 用 額	翌年度繰越 額に係る繰 越を要する たな卸資産 の購入限度 額	説 明
						国 庫 補 助 金	企 業 債	損益勘定 留 保 資 金 等			
1 資 本 的 支 出	1 建 設 改 良 費	小田城浄水 場第二配水 池詳細設計 業務委託	円 27,813,500	円 0	円 27,813,500	円 0	円 21,300,000	円 6,513,500	円 0	円 0	地盤の調査場所の 選定に時間を要し たため
1 資 本 的 支 出	1 建 設 改 良 費	三尺山高架 水槽築造用 地伐木除根 工事	円 2,873,000	円 0	円 2,873,000	円 0	円 2,200,000	円 673,000	円 0	円 0	通信基地管理者と 工程、安全性に係 る協議に時間を要 したため
1 資 本 的 支 出	1 建 設 改 良 費	藤原西部配 水管等布設 替工事(その 2)	円 18,375,500	円 0	円 18,375,500	円 0	円 14,100,000	円 4,275,500	円 0	円 0	試掘の結果、布設 区間の見直し、関 係者との協議に時 間を要したため
1 資 本 的 支 出	1 建 設 改 良 費	自然郷配水 池造成工事	円 14,228,500	円 0	円 14,228,500	円 0	円 10,900,000	円 3,328,500	円 0	円 0	令和8年度早期完 成を図るため、前 倒しで工事を発注 したため

(注) 翌年度繰越額には、消費税及び地方消費税を含む。

款	項	事業名	予 算 計上額	支 払 義 務 発 生 額	翌年度 繰越額	左の財源内訳			不 用 額	翌年度繰越 額に係る繰 越を要する たな卸資産 の購入限度 額	説 明
						国 庫 補 助 金	企 業 債	損 益 勘 定 留 保 資 金 等			
1 資本的支出	1 建設改良費	県道日出 真那井杵 築線配水 管布設替 工事(令和 7年度補助 事業分)	円 36,712,000	円 0	円 36,712,000	円 9,178,000	円 27,500,000	円 34,000	円 0	円 0	関連工事の内容変 更に伴い、施工予 定区間の調整に時 間を要したため
1 資本的支出	1 建設改良費	県道日出 真那井杵 築線配水 管布設替 工事その2 (国の補 正予算分)	円 38,500,000	円 0	円 38,500,000	円 9,625,000	円 28,800,000	円 75,000	円 0	円 0	国の補正予算対応 のため

(注) 翌年度繰越額には、消費税及び地方消費税を含む。

地方公営企業法第26条第2項ただし書きの規定による事故繰越額

款	項	事業名	予 算 計上額	支 払 義 務 発 生 額	翌年度 繰越額	左の財源内訳		不 用 額	翌年度繰越額 に係る繰越を 要するたな卸 資産の購入限 度額	説 明
						国庫補助金	水道料金			
1	1	W-P P P 導入可能性 調査委託業 務	円 20,142,100	円 0	円 20,142,100	円 20,000,000	円 142,100	円 0	円 0	事業運営に係る課題 整理等及び包括業務 スキーム案の策定に 時間を要したため

(注) 翌年度繰越額には、消費税及び地方消費税を含む。